外貨建てニッポン社債ファンド(為替ヘッジあり)2015-09(愛称:日本のめぐみ15-09)

第1期分配金は100円(1万口当たり、税引前)

2016年3月24日

平素は、「外貨建てニッポン社債ファンド(為替ヘッジあり)2015-09(愛称:日本のめぐみ15-09)」をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当ファンドは、2016年3月22日に第1期計算期末を迎え、当期の収益分配金につきまして、100円(1万口当たり、税引前)と致しましたことをご報告申し上げます。

なお、当ファンドの分配方針は以下のとおりとなっています。

① 分配対象額は、元本超過額または経費控除後の配当等収益のうちいずれか多い額とします。

② 原則として、基準価額の水準および経費控除後の配当等収益の水準等を勘案し、元本超過額の範囲内で分配することをめざします。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。

※分配金額は、決算の都度、収益分配方針に基づいて委託会社(大和投資信託)が決定しますので、将来の分配金額について、あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。今後の市場環境や運用状況によっては、分配金額の変更あるいは分配金が支払われない場合もあります。

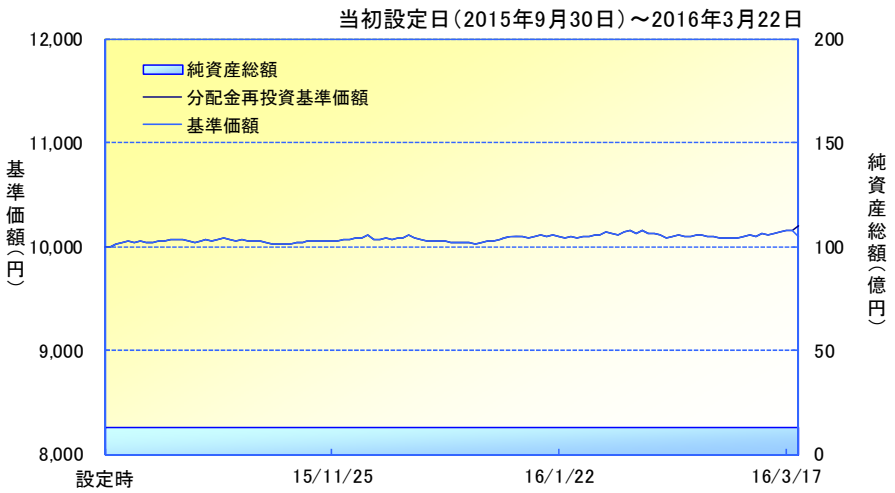
≪基準価額・純資産・分配の推移≫

2016年3月22日現在

基準価額	10,090円
純資産総額	12億円

《分配の推移》(1万口当たり、税引前)

決算期	(年/月/日)	分配金
第1期	(16/3/22)	100円
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
分配金合計額	設定来 : 100円	



※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述のファンドの費用をご覧ください)。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。
※分配金額は、決算の都度、収益分配方針に基づいて委託会社(大和投資信託)が決定しますので、将来の分配金額について、あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。今後の市場環境や運用状況によっては、分配金額の変更あるいは分配金が支払われない場合もあります。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。
販売会社等についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP http://www.daiwa-am.co.jp/

大和投資信託
Daiwa Asset Management

≪ファンドマネージャーのコメント≫　※現時点での投資判断を示したものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。

【基準価額の推移】

主として日系企業が発行する外貨建て債券に投資を行った結果、債券からの利息収入などがプラスに寄与し、基準価額は上昇しました。

米国では、FRB（米国連邦準備制度理事会）高官の発言や市場予想を上回る堅調な米国雇用統計の発表を受けて市場の利上げ観測が高まり、金利は上昇しました。その後、2015年12月のFOMC（米国連邦公開市場委員会）では政策金利が0.25%ポイント引き上げられました。しかし、2016年に入ると、原油価格や中国株式市場の下落などから安全資産への需要が強まり、金利は低下しました。また、ユーロ圏においても金利が低下しました。

日系企業の外貨建て債券については、利回りは銘柄によってまちまちな動きとなりました。

【運用状況】

日系企業が発行する米ドル建ての債券を中心に投資を行い、流動性が高く、利回りに妙味のある金融セクターを中心としたポートフォリオを維持しました。

【見通し】

米国では、FRBによる今後の利上げペースが緩やかなものになることが見込まれており、引き続き金利が上昇しにくい環境にあると考えています。株安と商品安の動きは足元で和らいでいますが、再び市場のリスク回避姿勢が強まれば、米国国債への逃避需要による金利低下圧力は強まりやすいとみています。また、ユーロ圏においても、金融緩和の拡大や長期継続が期待される環境の中、金利は引き続き低位で推移する可能性が高いと考えています。

日系企業の外貨建て債券については、金融市場の投資家心理などに影響されやすい展開が続くことを想定しています。

ファンドの運用にあたりましては、高利回りの金融セクターを中心に投資を行うことにより高いポートフォリオ利回りを維持し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざしてまいります。

以上

外貨建てニッポン社債ファンド(為替ヘッジあり)2015-09
(愛称:日本のめぐみ15-09)

ご購入の申し込みはできません。

ファンドの目的・特色

ファンドの目的

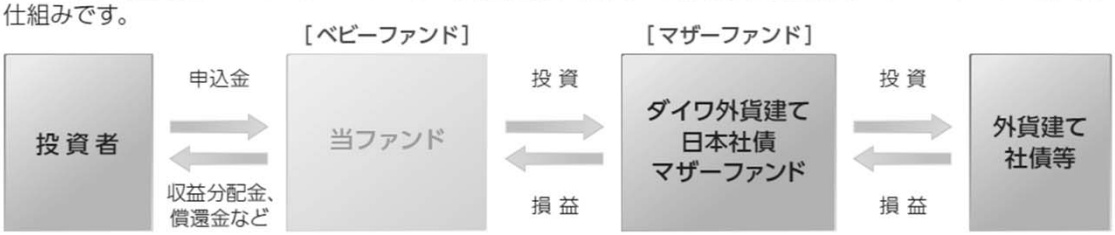
●日系企業が発行する外貨建ての社債等に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします。

ファンドの特色

1. 日系企業が発行する外貨建て(米ドル、ユーロおよび豪ドル建て)の社債等に投資します。
   - 日系企業とは、日本企業もしくはその子会社をいいます。
   - 社債等には、日本の政府機関、地方公共団体等が発行する債券を含みます。
     ※流動性を確保するため、米ドル、ユーロおよび豪ドル建ての海外の国債やコマーシャル・ペーパー等に投資することがあります。
   - 外貨建て社債等の格付けは、取得時において投資適格(BBB格相当以上)とします。
   - 金利リスク対応のため、米ドル、ユーロおよび豪ドル建ての債券先物取引を利用することがあります。
2. 為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。
   ※ただし、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。

ファンドの仕組み

●当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。
ファミリーファンド方式とは、投資者のみなさまからお預かりした資金をまとめてベビーファンド(当ファンド)とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。



・マザーファンドの受益証券の組入比率は、通常の状態で高位に維持することを基本とします。

※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

投資リスク

●当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「公社債の価格変動(価格変動リスク・信用リスク)」、「為替変動リスク」、「カントリー・リスク」、「その他(解約申込みに伴うリスク等)」
※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。
※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「投資リスク」をご覧ください。

外貨建てニッポン社債ファンド(為替ヘッジあり)2015-09
(愛称:日本のめぐみ15-09)

ご購入の申し込みはできません。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
購入時手数料	ご購入の申し込みはできません。	—
信託財産留保額	ありません。	—
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
運用管理費用 (信託報酬)	年率 1.377% (税抜 1.275%)	運用管理費用の総額は、毎日、信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。運用管理費用は、毎計算期末、途中換金および信託終了のときに信託財産中から支弁します。
その他の費用・ 手数料	(注)	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。

(注)「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご覧ください。

設定・運用:大和投資信託 Daiwa Asset Management

商号等　大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長(金商)第352号
加入協会　一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

外貨建てニッポン社債ファンド（為替ヘッジあり）2015-09（愛称：日本のめぐみ15-09）　取扱い販売会社

販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社四国銀行	登録金融機関	四国財務局長(登金)第3号	○			
株式会社徳島銀行	登録金融機関	四国財務局長(登金)第10号	○			

上記の販売会社については今後変更となる場合があります。また、新規のご購入の取り扱いを行っていない場合がありますので、各販売会社にご確認ください。